公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「きらり」センター南校								
○保護者評価実施期間		2024年11月15日	~	2024年12月15日					
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27名	(回答者数)	25名					
○従業者評価実施期間		2024年11月15日	~	2024年12月15日					
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	8名					
○事業者向け自己評価表作成日									

○ 分析結果

		事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
		通所支援と訪問支援から包括的にご利用者様をサポートできます。	訪問支援で見つけた課題に対して通所支援でアプローチしたり、通所支援で取り組んだ課題について訪問先の様子を確認し	PDCAを繰り返しながら、通所支援と訪問支援の相互作用を 仕組みとしてブラッシュアップしていきたいと考えておりま
	1			す。
		個別療育を中心として小集団療育も組み合わせて、多面的にお	当事業所では個別療育を重視し、事業所の特色と考えておりま	ご利用者様の様々なニーズにお応えできるように、スケ
		子さんの支援ができます。	す。一方で、集団療育の必要性も実感しておりますので、実生	ジュールや体制を整えてまいります。
	2		活(集団生活)の練習の場として、小集団療育も提供しており	
	-		ます。	
r		 お子様が通っている幼稚園や保育園との連携を強化し、小学校	 ご利用者様に寄り添えるよう定期的にお話を伺う機会を設け	より地域に根差した支援が行えるように、情報収集に努めた
		への移行支援も積極的に行っています。	て、ご心配やお悩みを共有させて頂いております。	いと考えております。
	_		様々な支援の在り方や地域資源の活用なども提案させていただ	
	3		いております。	

S

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
	らっしゃいます。	利用定員いっぱいまでご利用いただいておりますが、なかなかご利用の提案ができず歯がゆい思いでおります。 現在週5日の営業となっておりますので、人的な環境が整いましたら週6日の営業とさせていただき、より多くの方へ支援をお届けしたいと考えます。	人員配置強化のための採用活動と、職員の定着に努めてまい ります。
	地域に広く認知いただきつつありますが、より多くの方に認知		SNSなどでの周知活動を強化して、当事業所について広く
	いただき、もっと地域に根差した運営を心がけたいです。	で、周知活動になかなか出向くことができておりません。 	知って頂けるよう努力いたします。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサポート教室「きらり」センター南校

公表日 2025 年 2月 15日

利用児童数 27名

回収数 25名

				どちらとも				
		チェック項目	はい	いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。						安心してご利用いただけるよう配慮いたしま す。
	1	ここのの治動寺の人へ一人が「力に唯保されているこふいるタガ。	25	0	0	0		
環境								届け出通りの職員を配置しておりますが、こ
•	2	職員の配置数は適切であると思いますか。 	25	0	0	0		れからも安心してご利用いただけるよう適切 な人員配置を心がけます。
体		生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思い	25	0	0	0		建物入口に段差がございます。
制整	3	ますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や						お子様の特性に合わせた空間設計を心がけておりま すが、ご要望等ございましたら遠慮なくお声がけく
備		情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	23	2	0	0		ださい。 引き続き清潔で心地よい環境でお過ごしいた
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。						だけるよう心がけます。
		また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	25	0	0	0		
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援						支援の質が向上するように定期的に研修等を受講しております。ご利用者様との面談等を通じて、より
	3	が受けられていると思いますか。	25	0	0	0		お子様やおこさんを取り巻く環についての理解が深 まるよう心がけております。
		事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と						今後弊所ホームページ上にて公表いたします。公表 されるプログラムは1例で、ご利用者様お一人お一
	6	合っていると思いますか。	25	0	0	0		人に合わせた支援を提供指せていただきます。
		こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分		0	0	-	テンプレートそのままになっていたこともあ	大変失礼いたしました。
適	7	析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思					るので、しっかり見直してほしい。	当たり前のご指摘でお恥ずかしい限りではございま すが、ご利用者様に確認いただく前に必ず内容を確
切		いますか。	24	1	0	0		認いたします。 お子様に必要な支援が届けられるよう心がけ
を支		児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支						ておりますが、ご要望やご不明点などござい ましたらご教示いただけますようお願いいた
援	8	援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体						よりたらこ教示いただけますようお願いいたします。
の提		的な支援内容が設定されていると思いますか。	25	0	0	0		-15-17-17-18-17-17-18-17-17-18-17-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-
供	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。						支援を行う前に必ず計画を確認するようにし ております。
			25	0	0	0		
		事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思います!						一部必要性があり固定化することもあります が、できることが増えたり興味が広がるよう
	10	״.	23	1	0	1		に意識して支援を提供しております。
		保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと		<u> </u>			事業所として交流があるか不明。	現在のところ実施しておりません。ご要望が
	11	活動する機会がありますか。	4.4		_	_		ございましたら検討いたします。
			14	4	2	5		丁寧な説明を心がけております。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につい て丁寧な説明がありましたか。						変更があった場合は都度お知らせしております。
			24	1	0	0		引き続き丁寧な説明を心がけます。
	13	 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。						3 4 - O. D. 17 G. 17 G. 7 G. 17 G. 7 G. 17 G. 7 G.
			23	0	0	2		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われています					研修会参加なし。	支援の都度お話する機会を設けております が、研修会という形では実施できておりませ
		היים מיים אוויים וויים אוויים וויים אוויים וויים אוויים וויים אוויים וויים אוויים וויים אוויים אוו	15	4	2	4		ん。企画、ご提案したいと思います。
		日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況に						細かく情報共有やお困りごとなどをうかがえ るよう、お話する機会を設けております。
	15	ついて共通理解ができていると思いますか。	25	0	0	0		BOOK OSBEL Y BINAL CERTY COS SON YO
								毎回支援の時にお話する機会を設けておりま
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。						すが、定期的に面談等でお話する機会を設定 いただいております。
保護			24	0	0	1		共感的な態度を心がけて支援しております。
者	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。						
へ の			25	0	0	0		父母会については企画段階にありますので、
説		父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ						近日中にご案内できる予定です。
明等	18	い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら						ごきょうだい同士の交流については、ご要望 等を伺ってから企画を決めていければと思っ
4		れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	6	3	12		ております。

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されている とともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。						ご相談など積極的にご利用いただけるように 心がけております。
		//··	25	0	0	0		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると 思いますか。						SNSやお電話などを組み合わせて、ご利用者 様に合った連絡方法で情報伝達できるようエ
		恋いまりか。	25	0	0	0		夫しております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信さ						ホームページやSNSなどで活動内容をご紹介 しております。
		れていますか。	16	5	0	4		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。		_	_	_		当社の取り決めに従って、適切に個人情報を取り 扱っております。個人情報同意書をご確認いただ き、個人情報の取り扱いについて事前に説明してお
\vdash			23	0	0	2		ります。 定期的に訓練を実施しておりますので、様子
		事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュア						定期的に訓練を実施しておりますので、様子 を記録してSNS等で発信したいと考えており
	23	ル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていま						ます。
非		すか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	0	0	5		
常		 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓						月に1度防災訓練を実施しておりますので、様子を記録してSNS等で発信したいと考えてお
時	24	練が行われていますか。						ります。
等			15	2	0	8		
の		 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、						今後も安全には十分に配慮して支援を実施し ていきます。
対	25	安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。						Cuesy.
応			25	0	0	0		
		 事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事						事故等が発生した場合は、速やかにご利用者
	26	おか発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。						様へ報告いたします。
		BAS SEE OSERROS DANGARICOS CEBRUANOS CARCOS O CEBRU	23	0	0	2		
								安心して自分を表現できる場所としてもご利
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。					らりだけは行く!と言っていました。	用いただけるように、事業所を運営して参り
			25	0	0	0		ます。
満							・毎週きらりの時間がとても楽しいようです。	楽しんで通って頂けるような工夫を心がけて
足	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。					・通い始めたばかりですが、きらりに行くことを 楽しみにしています。	まいります。
度			25	0	0	0	未びがたびているす。	
							・親子ともに心のよりどころになっています。 い	一人でも多くのご利用者様に満足いただける
				I			つもありがとうございます。	よう、質の高い支援と暖かい環境づくりをお
	29	事業所の支援に満足していますか。					・数字を書くことに自信が持てたようで、日付を	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 こどもサポート教室「きらり」センター南校

公表日 2025年 2月 15日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	0		お子様の特性や状況に配慮して、居室の使い方を 工夫しています。	広々と開放感がある反面、お子様の安全への配慮 に一層気を配る必要があると考えております。
環境	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	0		保育所等訪問を併設して、包括的にご利用者様を サポートする体制を取っております。	届け出通りの人員配置ではありますが、慌ただしく、増員できるとさらに安全でご利用者様と丁寧 な関りができると考えております。
体制	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化 や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	0			よりご利用頂きやすくなるように、さらに工夫を 考えていきたいです。
整備	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	0		毎日掃除をして清潔を保てるよう努力しています。 す。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	0		支援室の使い方を工夫したり、配置を考えてクー ルダウンできるようなスペースも確保できており ます。	
	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	0		なるべく多くの職員が参加できるようミーティングをスケジュールしております。	ミーテングの頻度を上げて、より積極的に課題解 決を図りたいと思います。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	0		支援の都度保護者様とお話する機会を設けており、情報共有やご意向を伺う機会にしています。	気兼ねなくご相談いただける事業所づくりを心が けてまいります。
業務改善	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善に つなげているか。	0		職員ミーティングや個別ミーティングの機会を設けており、よりよい事業所づくりを心がけております。	広く意見を吸い上げられるような、より風通しの 良い事業所運営を心がけてまいります。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	0		内部監査を行っている。	第3者による外部評価を活用していければと考えて おります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	0		定期的に内部研修に参加しています。 外部研修にも参加できるよう情報収集や業務調整 を行っております。	職員から研修について、興味のあるテーマや要望 を吸い上げていきたいと考えております。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	0		支援プログラムを作成し公表の予定です。	よりよい支援プログラムを考えていきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成 しているか。	0		手順通り適切に個別支援計画を作成しております。 適宜見直ししたり、保護者さまとの面談や、適所支援の 観察、保育所等訪問支援の観察した様子などから、多角 的な視点で計画を作成しております。	今後も質の高い支援を提供できるよう、工夫して いきたいと考えております。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。			幅広い意見を取り入れるよう心がけております。	今後も様々な視点から計画を作成できるよう努め ます。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われ ているか。	0		計画に沿った支援が行われております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。			標準化されたアセスメントや観察によって確認し ております。	お子様や状況によってアセスメントの頻度を調整 していきたいと考えております。
適切な支	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。			個別支援計画には、お子様の支援に必要な項目が 適切に設定され、具体的な支援内容が設定されて おります。	
文援の提	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	0		各指導員の背景や資格を活かして活動プログラム を計画しております。チームで決めていく部分 と、個々に考える部分もございます。	チームの良さと個々の良さを活かして、利用者様にとってよりよい支援を提供したいと考えてまいります。

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	0			お子様によっては固定化がよいケースもありますが、興味や経験が増えるように工夫する必要があると考えております。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児 童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	0		個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達 支援計画を作成し、支援が行われております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	0		状況によっては打合せの時間を取れませんので、 連絡方法など工夫して連携しております。	可能な限り事前の打合せを行い、連携して支援を 行iます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。		0	支援記録の確認や、共有事項は社内ツールにて情報共有を行う仕組みがございます。	打合せの時間を取ることが難しい状況もあります。 す。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	0		丁寧に記録を取り、支援の検証・改善に役立てて おります。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性 を判断し、適切な見直しを行っているか。	0		少なくとも6か月に1度以上計画を更新しておりますが、必要に応じて都度モニタリングを行い、最新の情報を反映した計画を作成するよう心がけております。	
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議 に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	0		必要に応じて適宜連携できる準備ができています。 す。	セルフプランの方が多く、相談支援事業所との会 議を開催する機会がございません。
	25	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、 教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	0		訪問支援を行ったり、スクールソーシャルワーカーの方などと連携を行っております。	様々な社会資源を活用して地域と連携しながら、 利用者様をサポートしていきます。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の 観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども 園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報 共有と相互理解を図っているか。	0		訪問支援や関係機関連携などで、インクルージョン推進の観点からも支援を行っております。	よりご利用者様の役に立てるよう強化していきたいと考えております。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、 支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	0		ご要望に応じてではありますが、利用者様のお気 持ちに寄り添ってサポートしております。	圏や学校の方針もあり、必ずしもご利用者様の要望に沿 えないこともありますので、移行先との信頼関係の構築 や私どものサービスについてのご説明が必要かと思って おります。
関係		(28~30は、センターのみ回答)				
機関や	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携 を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
保護者と	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
の連携	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
		(31は、事業所のみ回答)			ご要望や必要に応じて連携を取っております。	外部機関にスーパーバイズを受けるイメージがあ まりありませんでしたので、情報を集めながら有
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。		0		効活用させて頂ければと思っております。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	0		ご要望に応じて対応を検討させていただきます。	個別のご要望がございませんでしたので対応して おりませんが、どのような活動ができるか検討い たします。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や 課題について共通理解を持っているか。	0		ミーティングの時間やメッセージグループなど で、必要な情報が共有漏れしないように心がけて おります。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0		外部研修の情報は室内掲示などでお知らせするようにしております。	支援後の情報共有の時間や家族支援等で保護者さまとお話する機会を設けております。企画、ご提案もしたいと思います。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を 行っているか。	0		丁寧な説明を心がけて対応しております。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	0		常にご利用者様のご意向や意思を尊重して児童発達支援計画を作成するよう心がけております。	適宜ご利用者様に状況やご要望などを伺って、内容をアップデートして参ります。

	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	0		必ず説明してご確認頂くよう努めております。	全体をご確認いただけるようご説明もしておりますが、ご理解いただくには内容が多く、難しいこともあるかと思います。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応 じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	0		定期的にお話を何う機会を設けております。	定期的にお話はできているものの、タイミングに よりすぐに対応できないこともあり、複数の職員 が対応に当たる必要があると感じております。
保護者への	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		0	保護者会を企画し検討段階ではあるものの、実施 には至っておりません。	保護者同士の交流や、個別ではなく事業所からの 情報をお伝えする機会も持ちたいと考えていま す。
説明等	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	0		ご利用者様が相談や連携のサービスがご利用いただける ことをお伝えしており、私どもから提案させていただく ケースもございます。常に家族支援などののご要望に対 応できるよう準備をしております。	ご要望がない場合にもご利用者様の状況やお困り 感を伺える関係性の構築を強化していきたいと考 えております。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	0		ブログやインスタグラムを通じて、定期的に情報 を発信しております。	内容をより充実させたり、更新頻度を上げるなど して、ご利用者様の安心感や満足度の向上につな げていければと考えております。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	0		弊社の取り決めに従って、十分留意して取り扱っ ております。	研修などに参加したり企画するなどして、情報を 更新しながら意識を高めていきたいと考えており ます。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮 をしているか。	0		ご利用者様お一人お一人に合った情報伝達手段を 活用するように心がけております。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を 図っているか。	0		通所に関しては秘匿性を重視されるご利用者様も いらっしゃいますので、地域交流などは実施して おりません。	ご要望がございましたら検討いたします。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	0		各種マニュアルを策定し、周知や研修を実施して おります。	家族等に周知して万全な体制を取れるようにいた します。
	46	業務継続計画 (BCP) を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	0		BCPを策定し、必要な訓練を実施しております。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	0		お子様の状況は常にお知らせ頂けるように、保護 者さまと密にコミュニケーションを取っておりま す。	服薬や予防接種等の状況把握が遅れたりできていない状況もありますので、保護者さまと情報共有する際に、定型的な確認事項として取り入れたいと思います。
非常	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応 がされているか。	0		お子様の生活環境を把握するために、契約時に確 認しております。	食事やおやつ等の提供はございませんが、配慮すべき事項として認識いたします。
時等の	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	0		必要な研修や訓練を行っております。	
対応	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全 計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	0		安全計画について周知しております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について 検討をしているか。	0		対策も含めヒヤリハット事例を職員の間で共有して、再発防止に努めるとともに、支援や環境調整などにも活かせるように努めております。	より積極的にヒヤリハット事例を集める努力が必要と考えております。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応を しているか。	0		虐待防止のために必要な研修に参加し、虐待防止 に向けた対策を話し合っております。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に 決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児 童発達支援計画に記載しているか。	0		身体拘束の適正化については、こども家庭庁のガイドラインに沿って運営し、必要な場合には必ず 個別支援計画に記載するようにしておりま。	これまで身体拘束を適用するケースはありませんが、必要なケースを想定して対応を準備していきます。